しょうぶかん





発行:2024年1月3日(隔月発行) 唐木田コミュニティセンター運営協議会 TEL: 042-338-6333

公式ホームページ:https://karakida.org/ メールアドレス: info@karakida.org

No.085 編集:広報部会



一ノ宮渡船場と商店「角屋」の歴史 多摩の歴史さんぽ(42)

橋場万里子

自分の心を慰める作曲 美しい音楽を探す旅(2)

桃瀬 茉莉

一ノ宮小野神社の門の前に「明治牛 乳」の看板のある店舗跡を見たことが あるでしょうか。かつてこの付近には 「角屋」と呼ばれる商店がありました。

角屋の創業は安政年間と伝えられ、 寺方の森沢商店、乞田の増田商店と並 ぶ「多摩村の3大老舗」のひとつでし た。角屋のあった小野神社前の道沿い は、かつては往来の多い場所でした。 その理由は、多摩川の一ノ宮の渡船場 があったことにあります。

一ノ宮の渡船場は、現在の一ノ宮公 園球技場そばにありました。(注:現在 の「一ノ宮の渡しの碑」が建っている場 所は渡しのあった場所ではなく、そこ から北西に7分ほど歩いた場所が一ノ 宮の渡しの跡地です)

渡しの跡地には特に碑などがないの でわかりにくいですが、土手に続く旧 道があることが目印となります。土手 から旧道を降りていくと、一ノ宮の集 落の辻に差し掛かります。そこを東側 に曲がると一ノ宮の小野神社が見えて きます。かつては、一ノ宮の渡しに至る 道はこの道のみで、人々は角屋や小野 神社の前を通って渡しに行き、船で多 摩川を渡り、対岸の府中四谷に抜けて いたのです。そのため、府中や立川な



H

わゆる「よろ ずや」で、衣料 品、穀類など の食料品、目

どから往来す

る人々も角屋

のお客となっ

ていたそうで

す。角屋はい



籠、雑貨、自家製葡 萄酒、お酒類、タバ コ、瀬戸物、練炭の ほか、胞衣壺やお 棺まで、何でも扱 っていました。

一ノ宮渡船場は 明治牛乳店舗跡と小野神社 昭和 12 年(1937)に関戸橋が開通する と使用されなくなりました。小野神社 前の道も往来が少なくなったため、角 屋は戦後すぐに聖蹟桜ヶ丘駅前に出店 します。 昭和 33 年頃からは商品の取 り扱いをお酒中心に改め、酒屋になり ました。福生の石川酒造のお酒を多摩 市で最初に仕入れたのも角屋だったそ

その後、街は多摩ニュータウンの建 設によりどんどん人口が増えていきま した。それに伴い、角屋も桜ヶ丘団地 に支店「HILLS KADOYA」を、京王 ストアに支店の2つ目を、さらにグリ ナード永山内に3つ目の支店を出し、 成長する街や人々を支えましたが、平 成16年~22年頃までに順次閉じられ、 現在はありません。

角屋の歴史からは、かつてあった一 ノ宮渡船場や、聖蹟桜ヶ丘駅、桜ヶ丘 団地、多摩ニュータウン開発など、街 の変化のようすをうかがい知ることが できるのです。

参考文献:パルテノン多摩『多摩商店ことはじめ』、 多摩くらしの調査団『一ノ宮と水のある くらし』 ※参考文献のほか、筆者聞き取り調査より補足。

筆者紹介:橋場万里子(はしば まりこ) パルテノン多摩(公益財団法人多摩市文化振 興財団)学芸員。東京都立大学非常勤講師。

音楽活動を始めて間もない 21 歳の 頃、また新たな疑問が生まれ、華やか なステージで注目されることや早弾き のテクニックを披露して褒められるこ とに違和感を覚えた。自分の中にはも っと大切にしてきたものがあるような 気がし、内面的な何かを表現したいと いう気持ちでいっぱいになった。

まだそれがなにかはわからなかった けど、もっと心深く、全てを慰めるよ うな、小さい頃に見た美しく自然や野 に咲く花のような、優しくて静かなも の。自分の心の奥深くにある一番大切 なものが何かメッセージを送ってきて いるようだった。

22歳になる頃、独学での初めての作 曲を試みる。それはとても楽しい作業 ですぐに曲ができ歌の曲も色々と書い てみた。ただこの頃はまだ、クラシッ クを挫折したというコンプレックスか ら無理やり自分のルーツを消そうとし ていたところがあり、感情とつながっ た自然なメロディを表現しているとは 言い切れなかった。

22 歳の終わりに、スウェーデンのジ



初めての自分の HP より

ャズピアニス ⊦ Lars Jansson と出会い、は じめてLarsの ピアノを聴い た時に、はっ とした。Lars のピアノはク ラシックのル ーツを持った 北欧・ヨーロ ッパ系のジャ

ズピアニスト。

繊細なピアノタッチに透明感のある コード・ヴォイシング、シンプルな美し いメロディ。オリジナル曲をメインに 演奏し、曲はさりげないものごとや直 感を短く美しいテーマにし、それを軽 やかなジャズのインプロヴィゼーショ ンで自由自在に展開していた。そして その人柄がどこまでも自然で明るく温 かく、マインドフルネスそのもののよ うな存在だった。

自分のこれまでの様々なコンプレッ クスから、無理矢理自分のルーツから 逃れて違うものを作曲し演奏しようと していたところがあったことに気づ き、Lars の音楽スタイルは、自分の道 の先に小さな光を照らしてくれたよう な気がした。

もっと自然に、シンプルに、ありの ままの自分の音を紡ぎ出してみよう。 自分の奥深くにある音を探し、心に浮 かんだ心癒される自然の景色とつなが る音を、一音ずつ書き留めていった。

不思議なことに、それをきっかけに 次々と曲が生まれるようになり、そし て、これが自分の心に流れている感情 であり音楽だ、と言えるようになった。 それは何よりも自分自身を慰め癒す音 楽だった。過去の自分が、雨が上がる のを待つように憧れていたものは、こ れだったのかもしれない。

これがあとから「ヒーリング・ジャ ズ」という名前を持つもののはじまり。

筆者紹介:桃瀬 茉莉(ももせ まり) 神奈川県出身。桐朋学園大入学後より全国 各地で演奏活動を行う。NHK の(SONGS) など数多くのアーティストと共演



東京都知事許可 一般建設業(般-23)第126872号 ● その他 各種記念品、特注品も承ります。 ☆ ご用命を心よりお待ち申し上げます

http://prize.asou-kisyo.jp/

tel.042-372-0109 www.109n.jp

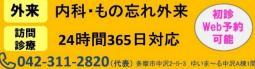
暮らしに寄り添うかかりつけ医

Cli あいクリニック中沢

外来

診療

内科・もの忘れ外来 24時間365日対応







個人のお客様の宿泊にもご利 用頂けます。是非ご活用ください。

多摩市鶴牧3-5-3